

エトス代表取締役 門田由貴子さん

わたし
起業しました

単に業績アップというよりも、組織の活性化や各社員が納得でき、自信を持って仕事ができる環境づくりに重点を置いたカウンセリング事業で起業したエトスの門田由貴子代表取締役。多様なニーズに応えるため、専門のコンサルタントと提携し、さまざまなコンサルティングメニューを用意している。

(那須慎一)

なかでも、スピーディな診断が好評なのが「会議診断サービス」だ。依頼があると、コンサルタントや調査員が顧客先を訪れ、実際の会議の状況を診断する。診断対象の会議でのやりとりを見るだけで、会議終了後にすぐに診断結果を出し、改善のアドバイスができる点が強みだ。

料金も、会議観察2時間と改善指導1時間の料金が31万5000円と、利用しやすい設定にした。この診断で「組織のビョーキ」がわかり、クライアントが希望すれば、組織革新や人材開発のコンサルティングに入っていく流れだ。

また、個人向けに提供するメニューの一つが「夢を叶える速読術」。読書スピードを上げる技術を身につけることだけが目的ではなく、潜在意識と右脳の活性化に加えて、自分の願望、目標達成をしやすくするための心の状態づくりがメインの講座で、その状態が確立できると、確実に速読能力が向上するとか。

「個人差はありますが、ページをめくるスピードで著者のメッセージをくみ取ることが可能になり

「組織のビョーキ」会議で診断

ます」という。

エトスという社名は、ギリシャ語で「人が生まれながらに持っている資質や才能、気質」などの意味を持ち、「自分の持ち味を自覚すること、自信を持って働けるようにしよう、この思いを込めています」と説明する。

ロゴマークは、羽根とダイヤモンドをあしらっているが、これは、「人は誰もがダイヤモンドの原石ですが、自分の意志で磨きをかければ見事に輝くはず。その才能に翼をつけて、夢に向かって飛び立ち、すばらしい人生を実現しましょう」というメッセージを形にしています」という。

他人に関心持つ

「幼稚園のころから、自分の興味のあること以外は関心がなく、お遊戯などみんなと一緒にすること、何でも、そうすることが良いことなのか納得いかない」と振り返る。

その後、社会人になり、勤務をこなすなかで、26歳のころ、「人生の目的や私の本当にやりたいことが何かなど、哲学的に思い詰めて悩んでしまった」ため、あるカウンセラーのもとを訪れた。

「対応してくれたカウンセラー

かどた・ゆきこ 日本女子大学政学部家政経済学科卒。NEC在職中から、クライアント企業向け情報システム企画設計やコンサルティング業務に従事。「CS品質社長賞」など社内表彰を受賞。2003年2月退職し独立。04年1月エトス設立。神奈川県出身。



が自分に全然合わない人で、納得できるアドバイスが得られませんでした。それならば自分で調べようと、心理学やカウンセリングなどのあらゆる本を読み込み、目覚めてしまったんですね」

これまでと一転して、他人に対してとても関心を持つようになった。しかも、「同じような思いで悩んでいる人の役に立ちたい」との思いを強めるようになった。時を同じくして、手相や四柱推命などあらゆる占いなどを受けた

小さく始める

結果、「必ず、あなたは一生お金に困らないという答えが返ってきました。それならば、独立しても何とかやっていけるかな」と起業の気持ちをも固めました」と笑う。

2003年に会社を退職後1年間、心理学や経営など昼間の学校に4つ通うなど、「やりたかったことを100%やりました」。そして、満を持して翌04年に会社を設立した。

起業の経験から「最初は小さくはじめて、1年間様子を見た上で、2年目から本格的に動いていくことを勧めます。また、せめて最初の1年は、自分で伝票処理をし、決算も自分の手でまとめるべきです」とアドバイスする。

「会社のちょっとしたことを変えるだけで、ものすごく大きなものが手に入ります。その『気づき』の入り口を提供していきたいですね」と今後の事業に意欲をみせる。

エトス
▷事業内容＝組織革新コンサル
ティングや人材開発コンサル
ティング、スキルアップ研修
など

▷所在地＝銀座オフィス・東京
都中央区銀座6の6の1
▷設立＝2004年1月
▷URL＝http://www.ethos-net.com